

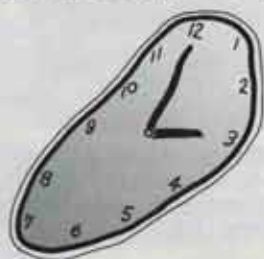
広報 水巻 10

No.660 '90

月号



今月の特集... P2~P5

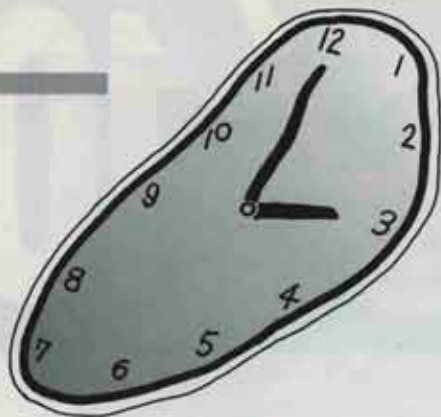


まちは

水巻町の24時間

眠らない。

9月20日午前9時から9月21日午前9時まで、24時間のマラソン取材を行いました。



まちば

水巻町の24時間

カメラリポート

眠らない。



先生、
おかわり!



午後0時

楽しい学校給食。吉田小2年2組は笑顔がいっぱい。「チラシずしがおいしかった」と今村直美ちゃん。おかわりした子が11人もいました。



ゲートボールで和気あいあい



午前9時

ゲートボールを楽しむ猪熊同好会のみなさん。「和気あいあい。スティック握ればいやなことは全部忘れてしまいます」と大貝ハナエさん。



毎日が
演芸会です



午後1時

えぶり山荘のお昼は毎日が演芸会。「1時から2時まで休みなしに踊っています」と中村ヒサ子さん。見事な「北海盆唄」を披露してくれました。



モーターの部品を製作



午前10時

研削盤を操作する目は真剣そのもの。深江工作所はモーターの鉄芯を製作しています。製品はエアコンやポンプの部品として使われます。



造成工事が急ピッチ



午後2時

住宅団地の造成工事が急ピッチで進んでいます。緑ヶ丘団地(机社宅跡地)には、約320戸の住宅が建設されます。造成は平成3年に完成の予定。



運動会の練習中です



午前11時

水巻みなみ保育所は、ちょうど運動会の練習中でした。さくら組は「パチャママのうた」に合わせて、かわいい踊りをみせてくれました。

水巻町の素顔を追う(24時間マラソン取材)

まちは生きています。24時間眠ることはありません。3万人が暮らす水巻町。みんな夢や希望を追いながら、1日1日を大切に生きています。このまちは、いったいどんな香りがするのでしょうか。

広報では、9月20日午前9時から21日の午前9時までの24時間、水巻町に生きる人たちを追ってみました。わずか1日、24枚の写真ですが、刻々と変化する「まちの素顔」を記録しました。



受験に備えて猛勉強



中央公民館の図書室は受験生の勉強部屋です。「日本史の猛勉強中です」と服部克子さん。「なんとか大学にパスしたい」と城水常宏さん。



お母さん たいだいま



「お母さん、たいだいま」「お帰りなさい」おかの台団地に聖母幼稚園の送迎バスが着きました。「記念に一枚いかがですか」「ハイ、チーズ」



ナイターで二汗いかが



総合運動公園のテニスコートは午後7時から9時まで予約でいっぱい。人工芝のコートが人気を呼んで、利用者もうなぎのぼりです。



今夜のメニューは?



午後4時を過ぎると、アピロス専門店街は夕食の買物客でいっぱいです。この日はフグや白菜など鍋物の材料が良く売っていました。



水中エアロビクスに70人



今年オープンしたばかりのイトマンスイミングスクール。夜8時からは水中エアロビクスに約70人の受講生が…。肥満予防は女性の宿命?



おばあちゃん。「ご飯ですわね」



特別養護老人ホーム「水巻松快苑」の夕食は午後5時から。50人のお年寄りを、やさしい寮母さんたちが一生懸命お世話しています。



まだみんなが眠っているとき、黙々と働いている人たちがいます。夜明けとともに通勤する姿があります。太陽の光の中で仕事に精を出す人がいます。子供たちの明るい笑顔があります。1990年の水巻町は元気です。



3号線は眠りません



24時間眠らないのは国道3号線。午前0時を過ぎても、車の姿は消えません。沿線のスタンドやうどん屋さんも営業中です。



レパートリーは300曲



中央公民館でバンドの練習をしているのはザ・キングスのみなさん。「レパートリーは300曲以上」と、リーダーの田代喜久次さんは胸を張ります。



今夜は暇です



「タクシーは10時までが勝負ですよ。今夜は暇です」と、みずほタクシー乗務員の吉川博文さん(左)。朝7時から19時間の勤務、お疲れさま。



カラオケで上機嫌



「お店に来たら私が女房役よ。明日も元気に働いてね」と、スナック上海のさっちゃん。お酒を飲んで一曲歌えば、仕事の疲れもどこへやら。



朝一番は豆腐屋さん



午前2時から豆をひきます。「ねむくないですか」と聞くと「慣れてますから」と、ご主人の宮崎清さん。奥さんと2人で深夜の作業が続きます。



病気は時を選びません



全州病院のICU(集中治療室)には、当直の医師と看護婦が待機。「患者さんのために24時間頑張っています」と婦長の福嶋とよ子さん。



まちは

水巻町の24時間

眠らない。



イッパチないか。ハイッ30番



午前6時

遠賀漁市場のせりは夜明けとともにスタートします。気合いの入った掛声が場内に響くと、新鮮なマグロやイカが飛ぶように売れていきます。



読者が待ってます



午前3時

淡商会には午前3時に朝刊が届きます。チラシの折り込みはマッハのスピード。「寒い日はこたえるね」と、この道40年の松本和雄さん。



ピークは7時35分



午前7時

JR水巻駅。朝のピークは7時35分。ホームはサラリーマンや高校生でいっぱいです。1日に約3200人がJRを利用しています。



パン釜はフル回転



午前4時

旭堂ベーカリーのパン釜から、ホッカホカの米飯給食が出てきました。「1日に2万4000食の学校給食を作っています」と工場長の萩森福繁さん。



パッカー車の出番です



午前8時

8時の時報と同時にパッカー車が出動します。この日は燃えるごみの収集日。収集マンの運びいプレーで、みるみる町がきれいになります。



今から忙しくなります



午前5時

5時30分。セブンイレブン梅ノ木店に、パンとスポーツ新聞が届きました。「今からが忙しくなります」と店員の畑知紀さん。



おじいちゃん おばあちゃん いつまでも 長生きしてね

敬老の日の9月15日、吉田保育所バラ組のおともだち18人は、吉田三区の敬老会にお祝いに出かけました。会場では約80人のお年寄りが「いらっしやい。よく来たね」と笑顔で歓迎。

園児たちは、「南の島のハメハメハ大王」を踊ったり「うさぎとカメ」を歌ったりした後、「おじいちゃん、おばあちゃん、いつまでも元気で長生きしてください」と大きな声であいさつしました。

会場のお年寄りは、かわいい演技に大感激。「ありがとう。また来てね」と大きな拍手が湧きました。今年初めて参加した影佐フジさん(70歳)は「こんなに祝ってもらってありがたいことです。写真をパチパチ撮りました」と大喜びでした。

体力増進のためのスポーツ教室が9月から始まりました。中でも総合運動公園の人工芝コートで開かれた「硬式テニス教室」は大変な人気です。60人の定員に倍以上の応募者が殺到し、とうとう抽選で受講者を決めました。

初回、二回目はあいにくの雨で延期。三回目の9月26日に、やっとコートに出て練習しました。

初めてラケットを握った神宮智恵子さん(伊左座)は「コーチの方がとても面白くて楽しいです。週一回といわず毎日でも来たい気分です。早く上達するよう頑張ります」と、はりきっていました。

テニス教室は、毎週水曜日の午後7時30分から。星空の下でさわやかな汗を流しています。(や)



星空にスマッシュ

硬式テニス教室

交通安全の功労者 上原さんと 小手川さんに 表彰状



交通安全の功労者、上原龍三郎さん(吉田三・58歳)と、小手川静子さん(高松団地・55歳)にこのほど県知事と県交通安全協会長から表彰状が贈られました。

上原さんは、昭和35年から折尾交通安全協会の評議員や役員を歴任。長年の献身的な活動が評価され、交通安全運動の功労者として県知事が

ら表彰されました。「これからも事故防止のため頑張ります」と喜びもひとしおです。

小手川さんは評議員を初めて20年。地区協会の役員としての功績が認められ、県交通安全協会長から表彰されました。「地道な努力が報われました」とニコリ。長い間のボランティア活動、お疲れさまです。

まちの わだい



9月9日から12日までの4日間、遠賀川でとびうめ国体の漕艇競技がありました



河川敷公園にコスモスの花が咲きました

元気な赤ちゃん



古森由香ちゃん
元年10月23日生まれ
(靖子)さんの長女



吉永慎吾くん
元年10月21日生まれ
(寛)さんの長男

はじめまして、しんごです！
食欲、愛敬、人一倍、ラッパもくし、ボールも上手に投げられるんだよ。一人で歩けるようになるのも嬉しいのになー。(高松団地10-304)

いたずら好きでおてんば娘だけど、愛きょうのある由香ちゃん。いつまでもその笑顔が絶やさず、健やかに心のやさしい女の子に育ってね。(伊左座40-15)

掲載を希望する人は、誕生日の前月20日までに庶務係へ申し込んでください。(毎月2人まで)

見事な出来栄でしょ

「わぁ、こんな色になるの」と、みまき教室のみなさん。9月10日は陶芸講座の窯出しの日でした。高齢者の趣味講座「みまき学級」は、6月25日から頃末大西の陶芸室で陶器づくりにチャレンジしています。毎週月曜日の午後は、粘土をこねたり、伸ばしたり。これまでに、菓子皿、銘々皿、筒掛花入などを作ってきました。

そして待ちに待った窯出しの日。期待に胸がふくらみます。「わぁーこれは私のよ」見事な色彩の作品に歓声が湧きます。「思わぬ結果が出てびっくりしました」と楠本富士男さん（猪熊・67歳）。「焼いたら縮むんですね」と大関美津さん（下二・65歳）。テーブルを囲んで、焼き物談議に花が咲きました。



ナイスショット!

3か月前、遠賀川河川敷公園（猪熊）に、県内で初のターゲットバードゴルフ場がオープンしました。その後愛好者も増え、ターゲットバードゴルフの同好会「御牧会」も発足。9月30日は、第1回目の総会と競技大会が開かれました。

この日は台風の影響で、時折、激しい雨が降りましたが、約50人の参加者は熱心にプレイ。この競技は、羽根の付いたシャトルをゴルフクラブで打つという、珍しいスポーツです。会長の松尾徳之祐さん（古賀）は、「まだあまり知られてないようですね。高齢者やご婦人の生き甲斐づくりのために、広く宣伝して仲間を増やしたい」と話していました。（や）



河守神社に まつもと未来さん

9月28日と29日の2日間、河守神社で秋祭りがありました。境内に設置された舞台では、にぎやかに奉納演芸大会。舞踊や三味線に続いて、今年はクラウンレコードの新人歌手、まつもと未来さん（八幡西区永犬丸）も登場。デビュー曲「好きです福岡」のほか、テレビでおなじみの「おどるポンポコリン」などを披露すると、会場の子供たちは大喜び。松本さんは握手攻めに合いながらも「私の顔を覚えてね」としっかりPR。

演芸会では、吉田小学校の曾我徹郎校長が作詞した堀川と河守神社の漢詩「水語河守」も紹介されました。境内ではイカ焼きやうどんの夜店が大繁盛。夜遅くまでたくさんの人でにぎわいました。



南極は寒い!?

9月29日、猪熊水泳スポーツ少年団と猪熊水泳同好会の合同企画で、「南極の勉強会」が催されました。講師は、南極越冬隊の経験者、日高秀夫さん（九州共立大学助教授）。会場の樋口公民館には約80人の親子が集まりました。日高さんは、地球儀を逆さにしながら「オーストラリアの地球儀は南極が上にあるんですよ」と、話を始めました。そしてスライドを使いながら、氷点下50度の昭和基地の生活や、2か月も絶食を続けて卵を温めるペンギンのこと、アザラシの親子のこと、トイレや風呂の仕方など、珍しい体験談を紹介しました。

会場からは「南極にもゴキブリはいますか」とか「南極の水はおいしいですか」と次々に質問が飛び出しました。

水巻町制50周年記念事業

村田英雄ショー & カラオケ大会

1990/9/16 ● 水巻町中央公民館



「吹けーは飛ぶよーな 将棋の駒に♪」と、ご存じ王将を、心を込めて歌う村田英雄さん

決勝戦出場者のみなさん (括弧内は曲名)



加藤 幸子さん(女のきり日本海)



田辺 光子さん(女のきもち)



佐藤千津江さん(乱れ花)



西村 洋さん(君恋し)



竹井フサ子さん(恋群)



松本 幸春さん(北の漁場)



古賀山啓子さん(さよならの唄)



堀田 勇さん(男の花吹雪)



荒木美津子さん(博多舟)

広報に載せた写真を差し上げます。希望者は総務課庶務係へおいでください。



あこがれの村田英雄さんから優勝トロフィーを渡され、ちよっぴり緊張気味の中村忠雄さん。



の明るいジョークでさんもりリラックス

三位は広瀬美代子さんに決定。
雄さん、準優勝は山畑祐昭さん、一言。審査の結果、優勝は中村忠長も「採点に往生しよります」とと、伊藤町長もびっくり。白石議長も「採点に往生しよります」とと、伊藤町長もびっくり。白石議長も「採点に往生しよります」と一言。審査の結果、優勝は中村忠雄さん、準優勝は山畑祐昭さん、三位は広瀬美代子さんに決定。

カラオケ大会 あまりのうまさ に町長もびっくり

開場の2時間前には長蛇の列が。



心の演歌で

千八十二人を魅了

カラオケ大会は12人が決勝進出。
優勝は役場の中村忠雄さん。

2次予選会出場者のみなさん (括弧内は曲名)



田中 栄さん (男の一生)



高橋 久生さん (白鷺の城)



豊永きみ子さん (人生渡し舟)



小倉利 春さん (あゝ万次郎)



長崎ももえさん (おしどり人生)



石川秀 人さん (兄弟船)



竹井 清さん (帰港節)



高祖 二義さん (男の港)



那須 幸 恵さん (出世坂)



「男の花吹雪」を歌って優勝に輝いた中村忠雄さん(49歳)



「北国へ」を歌って2位に入賞した山畑祐昭さん(34歳)



「憂き世川」を歌って3位に入賞した広瀬美代子さん(49歳)



あまりのうまさに聴きほれる審査員の面々

演歌の真髓 12曲を披露

町制五十周年記念事業の最後を飾る「村田英雄ショー」は、昼の部と夜の部の二回に分けて開かれました。会場の入口は、開演の三時間前からゴザを持って並ぶお年寄りたちで長い列ができました。とにかくすごい人気です。

「やゝると思えば、どこまでやるさよ」と、一曲目が始まると、会場はせき払い一つ聞こえないほど静まります。村田さんが、楽しいエピソードを交えながら今年の新曲「山頭火」や、古賀政男作曲の「無法松の一生」など十二曲を歌いあげると、会場からは割れるような拍手の嵐。「さすがプロやね」と感心する姿も。

「テレビで見るより、はるかに素敵ですね」と汐川環世さん(頃末)。八十六歳の伊藤リエさん(吉田三)も、「涙が出るほど感激しました」との感想。CDレコードが飛ぶように売れていました。



笑顔が素敵で村田さん



司会の英四郎さん
出場者の田辺光

このコーナーは保健婦です

このコーナーでは、市民のみなさんから「健康」に関するいろいろな原稿を募集しています。

今月は「目の手術を恐がっている人の参考になれば」と、菊澤フサエさんが体験を語ってくださいました。

光を見いだした！
とび上がるように
うれしかった。

菊澤フサエさん（吉田三）



ヨロヨロと、
倒れてしまいました

今年の四月、自転車に乗って買い物に行く途中、ヨロヨロと倒れてしまいました。私は今までに二回、右目の緑内障の手術をしたのですが、ほとんど視力がなく、不自由をしていました。

そのときは「車にあたらなくてよかった」という思いで帰ったのですが、友人から「詳しく調べてみたら」と言われて、今まで受診していた病院をかえてみようという気持ちになりました。

あきらめていた右目に
白内障の手術

評判のよかったS眼科を受診して、「すぐ手術をしたほうがいい」という診断が下されました。私はずっと、緑内障の人は、目のレンズの役割をする水晶体を人工

のものに入れかえる白内障の手術はできないとあきらめていました。ところが右目にも白内障の手術ができることを知って、大変うれしかったです。

手術の準備に時間くらい、実際の手術は、手術室の奥からかすかに流れる音楽を聴きながら、二十分くらいで終わりました。

局所麻酔で行うので、手術中は先生の言動が分かるのですが、手術前に「不安がなくなるまで、何度も何度もお読みください」といって渡されたパンフレットや、先生をはじめスタッフのみなさんの説明のおかげで、手術や、その後のことに対する不安もまったくありませんでした。

眼帯をはずしたら
再び光が……

手術から四日後、眼帯をはずした時の、再び光をもらった喜びは



言葉では言い表せません。手術の後、右目からとり出した水晶体を見せてもらいました。小さく、こなごなになっていました。三十六歳で夫を亡くし、四人の子を育てるため、目を使う洋裁の仕事が続けながら、酷使し続けてきた自分の目の中のレンズでした。

この体験を機に、残された人生の一日一日を、反省と感謝の気持ちで生きています。高齢になっても、私のようなチャンスに恵まれた人は、あきらめないで手術に臨んで欲しいと思います。

S先生からの
アドバイス

目の手術という「恐しいから全身麻酔でお願いします」と、患者さんからよく言われますが、体のためにはよくありません。

高齢者の手術は、術後の過度の安静によって、寝たきり状態にならないように、特に気を遣います。

目の手術は不安の解消が大切です。特に高齢者の場合は、本人が手術に対して納得していることはもちろん、家族の理解が必要です。

納税者

アンケートの

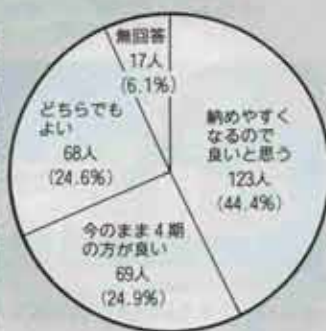
結果がまとまりました。



今年六月に実施した「納税者アンケート」の結果がまとまりましたので紹介します。

このアンケートは国民健康保険税の納税者四千八十六人を対象に行ったものです。このうち回答があったのは二百七十七人で、回収率は六・八％でした。

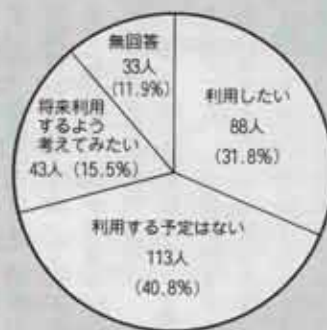
Q 国民健康保険税の納期を6月から3月までの10期に変更したいと考えていますがどう思われますか。



現在の国保税の最高額は四十二万円で、一期に十万五千円になります。今のままで良いと答えた人の中には、わずらわしく

なるという意見もありましたが、一回当たりの納税額を少なくし、月々の生活に合わせた納付方法に変えることを望む意見が多くありました。現在、納期の多期化について検討を進めています。

Q 郵便局の自動払い込みが実施されたら、あなたは利用したいと思えますか。



郵便局の口座振替を希望する人が多くありました。町では、納税のわずらわしさから解放され、正しく、運れることなく納税していただくため、口座振替の利用を呼びかけています。郵便局でも取扱

がんばりました。

スポーツの結果（9月中）



狙いはホールイン・ワン 第2回グランドゴルフ選手権大会

9月27日、猪熊グラウンドで開かれたグランドゴルフ大会には25人が参加。8ホールのコースを4回まわって、打数の少なさを競いました。試合の結果は次のとおりです。
①久保多助（打数75） ②浜崎康夫（打数76） ③佐藤利次（打数77）



563人が熱戦を展開

9月2日、スポーツ少年団の総合競技大会が開かれました。563人の団員が、町内5つの会場で熱戦を繰りひろげました。

水泳

- リレー男子の部
〔優勝〕 頃末水泳
〔準優勝〕 吉田水泳
- リレー女子の部
〔優勝〕 帆水泳
〔準優勝〕 吉田水泳
- 総合の部
〔優勝〕 頃末水泳
〔準優勝〕 吉田水泳

バレーボール

- 5・6年生の部
〔優勝〕 頃末女子
〔準優勝〕 頃末男子
- 4年生以下の部
〔ミニソフトバレー〕
〔優勝〕 頃末A
〔準優勝〕 頃末男子

剣道

- 小学生の部
〔優勝〕 吉田剣道A
〔準優勝〕 伊左座剣道A
- 中学生の部
〔優勝〕 吉田剣道
〔準優勝〕 帆剣道A

野球

〔優勝〕 伊左座ヤンキース 〔準優勝〕 帆ロイヤルズ

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	計
帆ロイヤルズ	0	3	0	0	0	0	1	4
伊左座ヤンキース	2	1	1	0	0	0	1	5

バドミントン

〔総合優勝〕 西村敬彦
〔総合準優勝〕 成増潤一郎

イマージュが優勝 ビーチボールバレー選手権大会

9月13日、町民体育館で開かれたビーチボールバレー大会には、16チーム、80人のお母さんたちが参加。リンクリーグ戦を勝ち抜いた4チームが決勝トーナメントで熱い火花を散らしました。

- 優勝 イマージュ
- 準優勝 パラチーム
- 三位 ひまわり



とびうめ国体に出場します。

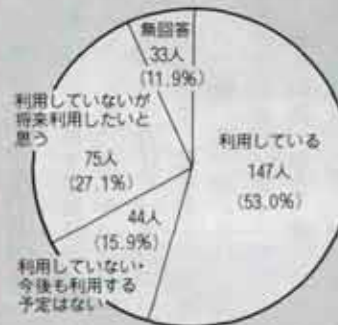
国民体育大会秋季大会が10月21日から26日までの6日間、県内の各会場で開かれます。

水巻町からは、次の4人が福岡県代表として出場します。ご声援ください。



競技名	氏名	住所	勤務・学校
陸上(選手)	森下貞義	吉田団地	戸畑中央高校
ホッケー(選手)	瀬戸孝一	伊左座	三菱化成株
馬術(選手)	荒牧大輔	頃末	自悠学園
陸上(コーチ)	福沢恒彦	頃末	水巻南中学校

平成二年四月現在の口座振替件数を比較してみると、水道料金や住宅使用料に比べ、町税の利用率は低く、現在の利用者は約四分の一に過ぎません。このアンケート結果によると



Q あなたは現在、口座振替を利用されていますか。

口座振替の利用状況（平成2年4月現在）

税などの種類	対象者数	口座振替件数	加入率
固定資産税	7,205	1,845	25.6%
町県民税	3,642	832	22.8%
軽自動車税	6,704	492	7.3%
国民健康保険税	4,086	856	21.0%
国民年金保険料	2,721	667	24.5%
水道使用料	10,456	5,700	54.5%
住宅使用料	2,030	1,027	50.6%

まだまだ口座振替を希望している人が多数おられます。郵便局の口座振替の制度化と合わせて、現在行っている金融機関での口座振替も呼び掛けていきたいと思えます。口座振替を希望する人は、気軽に役場納税係へお尋ねください。アンケート調査にご協力いただき、ありがとうございました。V

くらしの情報

問い合わせは役場まで
▲201-4321

防音工事によるクーラーの電気料金を助成します

防衛施設庁

防衛施設庁では、住宅の防音工事で取り付けられたクーラーなどの電気料金の一部を助成します。
●対象者 平成2年3月までに防音工事が終わり、生活保護法による生活保護などを受けている人に限ります。

いつまでも友達です。

青年海外協力隊員募集

締め切り11月30日



募集説明会

とき 10月22日・11月20日
いずれも午後6時30分から
ところ KMMビル4階
(JF小倉駅新幹線口)
問い合わせ 国際協力事業団
九州支部 ☎092(451)3380

みんなあいでよ



福祉まつり

とき 10月28日(日)
午前10時～午後3時
ところ 中央公民館・広場
内容 講演・映画・展示・もちつき大会・車いす試乗会など

●対象期間 平成2年6月1日から9月30日までの4か月間

●助成額 あなたが支払った平成2年6月から9月までの各月ごとの電気料金から、基準月の電気料金をそれぞれ差し引いた額の合計額。一万円が限度です。基準月は、3月から8月までのうち、芦屋基地の全対象者の合計電気料金が最低の月です。これは、防衛施設周辺整備協会

で計算して決めます。

●手続き 10月1日の生活保護費支給日に配布した申請書に必要な事項を記入し、10月31日までに送ってください。申請書を持ってない人は、役場財政課管財係でお渡しします。

●問い合わせ・提出先 防衛施設周辺整備協会九州支所(行橋市大橋三丁目2-1) ☎(093)02-4局2847番へ

●注意 この制度は、対象者の申請によって行われます。申請がない場合は助成されません。

便乗値上げを監視します 県の「物価ダイヤル」

県消費生活課

中東情勢の変化によって原油価格が上昇しています。県では、石油製品などの便乗値上げを監視するため「物価ダイヤル」を設置しました。ガソリン、灯油、LPGなど、物価についての意見や情報をお寄せください。

航空祭



とき 10月28日(日)
AM9:00～PM3:00
ところ 航空自衛隊芦屋基地
内容 展示飛行・航空機展示 アトラクションなど
問い合わせ 芦屋基地総務課
基地渉外室 ☎223-0537

●福岡県物価ダイヤル(092)631局0451番へ

国家試験で腕だめし 技能検定の申請を受付中

福岡県職業能力開発協会



あなたの技能を国家試験で試してみませんか。ただ今、技能検定の申請を受け付けています。技能検定は、職種ごとに特級、一級、二級、単一級に分けて実技と学科試験を行います。職種は鉄工、菓子製造、和裁、電気製図、塗装、配管など六十二種類があります。合格者には労働大臣や県知事から証書が交付され、「技能士」という称号が与えられます。

●申請書の受付 10月18日まで

●受験資格

【特級】一級合格後五年以上
【一級】実務経験十二年以上
または二級合格後五年以上
【二級】実務経験三年以上
【単一級】実務経験五年以上
●問い合わせ 詳しくは福岡県職業能力開発協会〒813福岡市東区千早五丁目2-24 ☎(092)671局1238番へ

身体障害者の巡回相談を 11月9日に行います

民生係

県では、身体障害者や戦傷病者に該当する人で、身体障害者手帳の交付を受けようとする人のために、年に一回の巡回相談を行っています。ご利用ください。

●とき 11月9日(金)午前10時から午後2時30分まで
●ところ 水巻町中央公民館
●内容 補装具の適合判定・更生医療など身体障害者についての相談(内部障害は除きます)

天神地下街で「身近な 薬草展」を開きます

県業務課

10月17日から23日までの一週間は「薬と健康の週間」です。県ではこの週間にちなんで、漢方薬などの正しい知識を普及させるため「身近な薬草展」を開催します。

●とき 10月16日から18日まで
●ところ 福岡市天神地下街イベントコーナー

●内容 薬草の展示・薬用酒の作り方の展示・薬草種子の配布・くすりなんでも相談コーナー・パネル展示など

乳児を持つお母さんへ 離乳食のつくり方を教えます

遠賀保健所

遠賀保健所では、乳児を持つ母親を対象に、乳児健診と離乳食の調理実習を行います。

●とき 10月16日(火)午後1時から2時まで受付。

●ところ 遠賀保健所栄養指導室

●内容 「離乳食のすすめ方」講義と調理実習と試食



インフルエンザの予防接種が 個別接種に変わります

健康対策係

小・中学生のインフルエンザ予防接種は、今まで学校で集団接種をしていましたが、今年から試験的に、医師会が指定した町内の医療機関で、個別接種を行うことに変わりました。ご協力ください。

●接種期間 10月1日～12月27日
●料金 無料(問診票がいりません)

文化祭の文芸作品を 募集します。

短歌・俳句・詩

【短歌】

菊または雑詠一首をはがきに書いて、10月31日までに田中秀樹(猪熊町住115号)あてお送りください。

第13回観菊短歌大会

●とき 11月6日(火)
午前10時から
●ところ 中央公民館1階大和室

【俳句】

当季雑詠五句をはがきに書いて10月15日までに田中博幸(下二・551の4)あてお送りください。

俳句大会

●とき 11月6日(火)
午後6時30分から
●ところ 中央公民館1階大和室

【詩】

発表したい詩を書いて、10月23日までに中央公民館内「現代詩サークル」あてお送りください。

とびうめ国体

とびうめ国体の連帯感を深める「炬火リレー」が、10月17日の午前中に水巻町内を通過します。和布刈公園で採火された「海につどう出会いの火」を、中間市から受け継ぎ、5区間リレーして芦屋町に渡します。町内の元気な小・中学生が走ります。沿道での声援をお願いします。

10月17日に 炬火リレー

〈通過予定時刻〉

- ①大膳橋 10時27分
(走者:水巻南中・伊左座小)
- ②垣添町住 10時41分
(走者:水巻南中・吉田小)
- ③水巻町役場 10時49分
(走者:水巻中・垣末小)
- ④第三保育所 11時10分
(走者:水巻中・杵小)
- ⑤猪熊バス停 11時22分
(走者:水巻中・猪熊小)



〈炬火リレーコース略図〉

す。印鑑をお持ちください。

●指定医療機関 入江整形外科・浦野整形外科・楠本内科・楠本内小児科・全州病院・中村内科・水巻共立病院・村田内科・森田医院・渡辺外科(校区に関係なく接種できます。診療時間内に受けてください)
●接種方法 一々四週間をあけて

愛のおくりもの ありがとうございました

町社会福祉協議会

次の方々から社会福祉協議会にご寄付いただきました。

●梅ノ木団地 田中 好弘様
●猪熊 藤田 秀数様

●香典返しとして
●鯉口団地 故・古市 静子様

●吉田三 故・増本 チヨ様
●高松団地 故・古川 繁春様

●古川幸三郎様

●垣末 故・宮本 富雄様

●吉田三 故・宮本 時雄様

●みずほ団地故・高橋 春一様

●二 故・増田 清次様

●吉田団地 故・小森田松子様

●樋口 故・大場 政喜様

●物品寄付として
●小倉北區 村上兼三郎様

●交通遺児へ
●垣末 馬場 緑様

(福岡県交通事故被害者援護協会へ送金させていただきました。)

みずまきの人

作品には、作り手の 気持ち表れますね。

自然を織る 中本幹雄さん（40歳・美吉野団地）

●草木染めの木綿を織って14年、手作りにこだわる染織師。

糸を引き、
草木で染めて、
手で織る。

「トン、トン、カラカラ……」

美吉野団地の一角、織工房「羅双樹」を訪ねると、リズムミカルな機

の音が聞こえてきます。機を織っているのは、中本幹雄さんと姉の扶子さん。昔ながら

の伝統技法で、綿から糸を引き、

木の実や草などの植物染料で染め

手機を使って布を織りあげます。

幹雄さんが手織りの魅力に取り

付かれたのは昭和五十一年。山陰

地方で餅の織り方を学んでいた扶

佐子さんを訪ねた時でした。

「姉に教わりながらコースター

を織りました。何度か織っている

うち、自分もやってみたいと思う

ようになりました」

使う人に気持ちが
伝わるから、

手が抜けません。

幹雄さんは木綿一筋。カラコロ

と糸車を回して糸を引きます。原

綿には「海島綿」という珍しい綿

を使います。綿毛が長く、強くて

しなやかです。糸にすると絹のよ

うに光沢があります。

手引きの糸は「草木染

め」です。化学染料は一

切使いません。

「植物染料は、やさし

い光を持っています。な

かなか思いどおりの色は

出せませんが、私は草木

染めの深い味わいにこだ

わって作品を作っています

と幹雄さん。

特に、餅の場合は神経

を遣います。図柄に合わ

せて種糸を作り、縦糸と

横糸を別々に染めなけれ

ばなりません。ミリ単位



糸引き作業は正座です。左手で糸を引き、右手で糸車を回します。

の細かい作業が続きます。

「この段階で手を抜くと、織る

時にうまくいきません。織りにか

ければ、もう八割方できたのと同

じですよ」

羅双樹の工房には二台の機が並

んでいます。いずれも山陰の農家

から譲り受けた古いものです。

「手で織ったものは、使う人に

気持ちが伝わりやすから、いいか

げんにはできません」

機に向かうのは、自分が一番乗

りやすい時間帯。作品の素材や色

合い、形に思いを巡らせながら織

り続けるため、作業は深夜になる

ことも珍しくありません。

作品は年四回の展示会で即売さ

れます。着物（反物）、洋服地の

ほか、マフラーやコースターな

ど。以前は、萩焼きの人間国宝、

三輪休雪さんの作品を包む「茶碗

布」も納めていました。

「流行は追いません。今は細い

糸を使って、繊細なものを追っか

けています」と幹雄さん。頑固な

職人魂の持ち主でした。



■水巻町の素顔を追ったカメラリ
ポーターいかがでしたか。昼間の様
子は、普段見ることはできません。
深夜や早朝ともなると、なかなか
目にすることはできません。深夜
の集中治療室や豆腐屋さん、早朝
のパン屋さんと新聞販売所、町は
眠っていませんでした。広報マン
の特権？を味わった24時間でした
が、久しぶりの完全徹夜、38歳の
体には少々こたえました。（嶋田）
■マラソン取材はさすがに疲れま
した。撮った写真は四百枚、走行
距離百キロ、眠気覚ましに八杯の
コーヒーを飲みました。取材中、歩
道に穴が開いとるばい」とか「敬
老の日の品物が届いてないよ」と
いう苦情も。一日で百人以上に出
会いました。体調が四日間戻りま
せんでした。でも「8月号はおも
しろかったよ」と声をかけられた
ときは、ジーンとききました。（野口）

